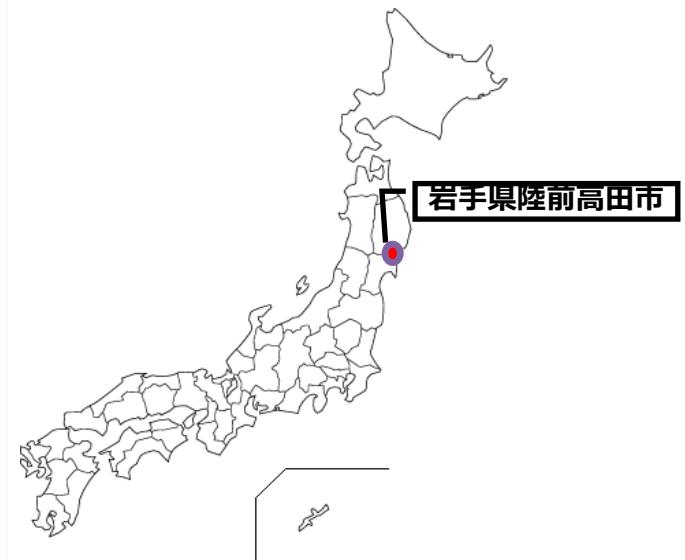


グリスロで実現する 脱炭素と地域課題解決



1. 私たちが解決したい地域課題
2. 解決策としてのグリーンスローモビリティ
3. 地域に愛されるモビリティに向けて
4. 次のチャレンジ (雇用創出=EVメーカー立上げ・エコドライブ実現)

2024年5月17日
一般社団法人陸前高田グリーンスローモビリティ

1. 私たちが解決したい地域課題

■「地域の足」の問題

市内の災害公営住宅においては、入居者の孤立防止やコミュニティ形成が課題

高齢化が進展する中で、免許返納等により移動手段を持たない高齢者の社会とのつながりを維持することが重要。

■「観光の足」の問題

令和元年にオープンした高田松原復興祈念公園／道の駅高田松原が新たな集客拠点として観光入込客数増に貢献。

一方、周辺への回遊や再訪者増に向けた取り組みを強化しなければ、観光を通じた地域全体の活性化につながらない。

震災前とは異なるコミュニティでの孤立防止や、移動の足の確保が重要

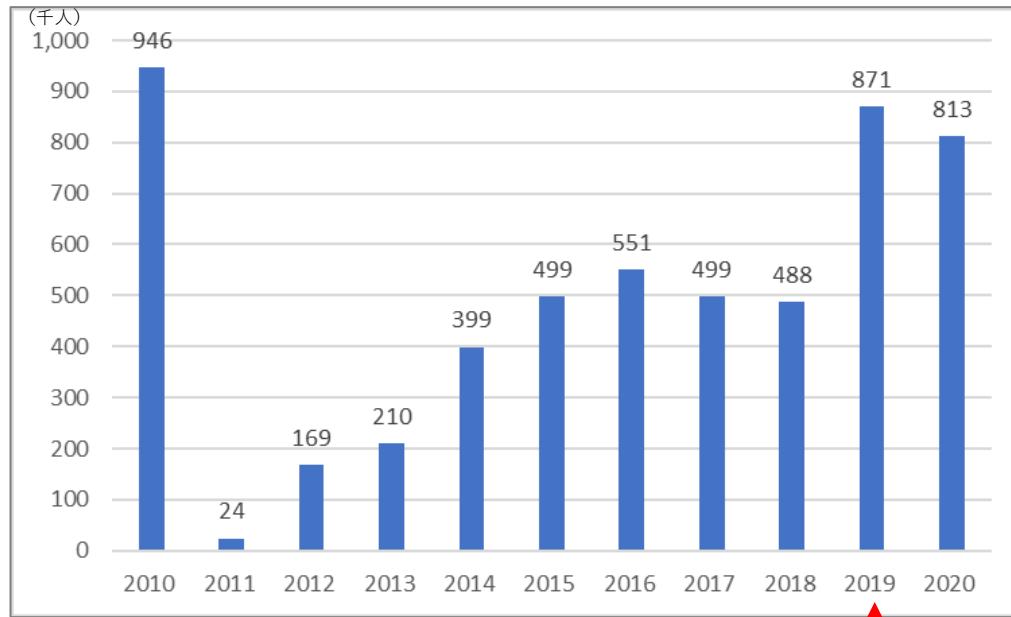
震災7年9カ月 増える孤独死

10月末で過去最多の15件

今年の県内

（出所）H30.12.11付
東海新報1面

復興祈念公園／道の駅高田松原の開設後、観光入込客数は大幅増。一方、周辺施設やまちなかへの回遊は限定的。



（出所）いわての観光統計

道の駅高田松原オープン

2. 解決策としてのグリーンスローモビリティ(1)

■どのようなモビリティか？

- ・グリーンスローモビリティは、時速20km未満で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービス
- ・国土交通省が、高齢化が進む地域での地域内交通の確保や、観光資源となるような新たな観光モビリティの展開など、地域が抱える様々な交通の課題の解決と、地域での低炭素型モビリティの普及を同時に進める手段として推進

■陸前高田市における導入の経緯

H31：4日間の試験運行（環境省補助事業）

R2：2週間の実証事業（国土交通省補助事業）

R3：市が2台のeCOM-4を購入（環境省補助事業）

R4：運営法人「陸前高田グリーンスローモビリティ」が市から車両の無償貸与を受け、4/30から本格運行開始。



モデルは、スイスのツェルマット！

ツェルマットの交通

- ・燃焼燃料機関を使用する車両は基本的に村内通行禁止
- ・電気自動車と馬車 ※ツェルマット製
- ・村内は、通行人が最優先
- ・季節、時間による例外



(出所) R4.5.1付 東海新報2面

2. 解決策としてのグリーンスローモビリティ (2)

① 観光事業 (休日)

道の駅への来訪客による、周辺の観光施設や中心市街地への周遊を促進

② 福祉事業 (平日)

災害公営住宅から、買い物拠点や市役所等の主要施設間を運行



3. 地域に愛されるモビリティに向けて(1) ~地元新聞社と連携した情報発信~

(出所) R4.6.10付 東海新報3面

3. 地域に愛されるモビリティに向けて(2) ~試乗イベントの実施~



rikuzentakata.mobita ※再投稿です。
いいね！押してくれた方々すみません🙏

先日、子育て支援センター たかたの音さんと
モビタでお散歩ツアーでした～!!

陸前高田駅を出発して、ワタミオーガニックランドと
カモシーに行ってきました✿

オーガニックランドでは、トマトやパプリカ、オクラを摘み取
りして食べました🍅

小さなお子様たちも、生のままバクバク食べてました～！

カモシーでもお菓子の摘み取りをして、ちょっと一休みしてから帰ってきました🚃

天気も良く、お子様たちの笑顔が沢山見れて楽しいお散歩ツア
ーになりました✿

ありがとうございましたGREEN&RED



rikuzentakata.mobita 木日は...
「雪神お達者カップ」の皆さんと
グリーンスローモビリティに乗ろう～お散歩ツアー～でした🚃

オープンしたばかりの「陸前高田市立博物館」に行って来まし
たよ～!!

入口入るとすぐに被災した資料を修理する作業室があり、
地元の方々が(かれこれ5.6年続けて作業されてきた方々で、もう
プロフェッショナルだそう)作業してた様子が見れました✿

展示室も今日は平日だからか?わりとゆっくり見ることができ
ました✿

ちなみにつりのひろばがあったのでお子さまも楽しめそう😊(ぬ
りえもお持ち帰り自由!!)

博物館の後は、昼食を食べながら女子会を楽しみました!

「見かけとはいたんだいど、乗る機会がなくして今日やっと
乗れて良かった!楽しかった!」と言っていかがけて、嬉しい
かったです😊



(出所) 陸前高田グリーンスローモビリティ インスタグラムより

4. 次のチャレンジ (雇用創出=EVメーカー立上げ・エコドライブ実現)

- ① ECOM4は、桐生市のシンクトウゲザー社が開発し、全て群馬県内産資材を活用
- ② 写真はシンクトウゲザー社のECOMmini、3時間充電50km走行、非常時電源活用可
- ③ シンクトウゲザー社の協力を得て、陸前高田での製造を目指して準備中
- ④ 各所に宮農型太陽光発電を計画中、自然エネルギーでのエコドライブを目指します

